



学校の取組

沼幌小学校

本校は、全校児童9名、教職員5名の小規模校です。一人一人のニーズを大切にし、小規模校の良さを生かした教育活動を日々進めています。また、「チャレンジ目標」を設定し、生きる力を育み、学力の一層の向上を目指す指導の充実を図っています。

■全校一斉の朝学習

火・木・金曜日は、全校児童がホールに集まって、一斉に朝学習を行っています。一人一人が、学年の学習内容や自分の学習状況に合わせた課題に真剣に取り組んでいます。全職員が指導にあたることで、常に複数の目で児童を見守る体制を取っています。

■朝読書で心を豊かに

毎週水曜日は、朝読書の時間です。シーンと水を打ったかのような静けさの中で読書に親しんでいます。

また、月に一回は、児童会の学習部が読み聞かせも行っており、同じ本を共有することで話題も広がります。

さらに移動図書館ともしび号の職員の方のアドバイスをいただきながら、楽しんで本を借りる児童が増えました。



■家庭と連携する家庭学習

児童は、学年×10分以上を目標に毎日家庭学習に取り組んでいます。家庭や担任からコメントをもらいながら意欲的に進めています。

■全校活動で言語活動の充実

児童会活動や発表会などの時間を活用し、全校児童一人一人が、自分の思いや考えを発表する機会をもち、言語活動の充実を図っています。

★チャレンジ目標

- 明るく元気に
- あいきつしよう
- じっくり考え、聞き話そう
- みんな仲よく楽しもう

白樺学園高等学校野球部 甲子園出場報告写真展が 開催されます

夏の甲子園を大いに沸かせた白樺学園高等学校野球部の写真展が開催されます。標茶中学校出身の表選手、中村選手の勇姿も収められていますので、ぜひご覧ください。

- 展示期間／11月15日(火)～22日(火) ※22日は午前中のみです。
- 展示場所／開発センター

しべちゃ vol.43 生き物ファイル シメ



標茶で見られる四季折々の旬な生き物を紹介します。

■名前／シメ

Coccythraustes coccythraustes (アトリ科)

■見やすい時期／周年(留鳥)

■よく見つかる場所／林の下の草むらなど

■特徴／図鑑の冒頭に「太っている」と書かれる少し気の毒な鳥。太いくちばしで堅い木の実を割って食べますが、その力はおよそ30kgといいますから驚きです。

寒い季節、落ち葉の間で何か動く影を見つけて双眼鏡で見ると、木の実を探すシメだったりします。エサ台にもよく現れます。

○お世話になった方へ○

年賀状礼喪中はがき 印刷承り中

官製はがき・私製はがき用意しております(印刷見本は店内にあります)

展年 年賀状 印刷承ります

有限会社 山内商店

○各種印刷○
名刺/ハガキ/封筒/法事案内/伝票/領収書/記念誌
チラシ/ポスター/パンフレット/各種シール他

TEL (015) 485-2041

標茶町富士3丁目7番地



学校の取組

塘路小中学校

本校は、平成23年度、小学生10名、中学生6名でスタートしました。

本校では、学校スローガン「生き生き登校、輝いて下校」のもと、さまざまな教育活動を行っています。

■確かな学力を身に付けるために！

本校では、研究主題「わかる！できる！楽しい授業をめざして」基礎・基本の定着を図り、自ら学ぼうとする子ども「の育成」のもと、授業研究を中心に「確かな学力の向上」に取り組んでいます。また、授業のほかにも朝学習や朝読書、放課後や長期休業中の自主的な補充学習なども行っています。

■体験から学ぶ！

本校では、平成22、23年度、文部科学省の確かな学力の育成に係わる実践的調査研究校として「環境教育に関する取組を活用した調査研究」を行っています。

小中学校の理科を中心とした植生調査を、サルボ展望台で野外活動として頻繁に行っています。また、今年度は標茶高校生をガイドに釧路川の川下りを行ったり、環境省の方を講師に外来生物「オオハングソウ」の駆除体験を行いました。毎年冬には、地元

の方の協力を得て、ワカサギ釣り体験を行っています。このように環境との共生や保全、より良い環境の創造のために主体的に行動する実践的な態度や資質・能力を育成しています。

毎週、水曜日の昼休みは「水曜デー」といって、本校で学ぶ子どもたち全員と教職員が一緒に球技などを行います。またその他の曜日の昼休みや休み時間も全員と一緒に遊ぶことが多いです。その中で、子どもたちは異年齢の子どもや大人との人間関係を学んでいきます。

■人間関係から学ぶ！

本校では、確かな学力を向上させ、それを支え生きる力にするためには、どうすればよいか全員で考え実行しています。

■確かな学力を支えるために！

毎朝のジョキングは、確実に子どもたちの体力を向上させています。児童生徒会では塘路の街のごみ拾いなど自治的な活動を行っています。

確かな学力の向上が、生きる力にきちんと結びつき、そしてふるさとを愛する子どもに育つようこれからも教育活動を推進していきます。

釧路湿原国立公園連絡協議会

からのお知らせ

達古武沼水鳥観察会

初冬の達古武沼で水鳥などを観察します。カワアイサの大群をはじめ、渡りの途中のたくさんの水鳥がみられます。珍しい鳥もいるかもしれません。

■日時／11月6日(日)、午前10時～正午

■集合場所／トラストサルン 達古武山荘前(国道391号線から細岡展望台へ行く途中、細岡駅付近の踏切手前に目印看板)

- 参加料／無料
- 申し込み／不要
- 問い合わせ／トラストサルン 釧路(☎0154-44-5022)

※暖かい服装で参加してください。双眼鏡や望遠鏡をお持ちの方は持参願います。

自然からの贈り物でいろいろ工作

「紅葉はなぜ出来るのか」「釧路湿原の周囲で紅葉する木」などの話を聞き、この近辺から拾ったカエデ類やヤナ

ギ、カンバなどの木の葉を使った手紙、しおり、コースターなどの工作を行います。

■日時／11月13日(日)、午後1～3時

- 定員／15名
- 参加料／無料
- 集合・申し込み・問い合わせ／鶴居村温根内ビクターセンター(☎0154-65-12323)

フィールドウォッチング 植物のふしぎ

本格的な冬を迎える前に、植物たちの冬越しの様子などを観察します。

■日時／11月19日(土)、午前10時～正午

- 集合場所／憩の家かや沼駐車場
- 見学場所／シラルト口湖、蝶の森
- 定員／15名
- 参加料／無料
- 申し込み・問い合わせ／塘路湖エコミュージアムセンター(☎487-3003)